

CNALレポート・ジャパン

Conferencing industry News report, research & Analysis - CNA Report Japan

発行日：毎月 10 日・20 日・月末
創刊日：1999 年 12 月 8 日
編集 / 発行：橋本 啓介

テレビ会議・ウェブ会議・電話会議システム専門

2005 年 11 月 セミナーレポート

編集:editor@cnar.jp 広告:pr@cnar.jp 読者登録 <http://cnar.jp>

Copyright 2006 CNA Report Japan. All rights reserved.

セミナーレポート

HATSセミナー2005

開催日：平成 17 年 11 月 17 日(木) 13 時 30 分～17 時
会場：霞ヶ関ビル 33 階 東海大学校友會館 望星
主催：HATS 推進会議
協賛：(社)情報通信技術委員会(TTC)
情報通信ネットワーク産業協会(CIAJ)



HAT セミナー2005 会場

HATS セミナーは、今年で13回目。HATS 推進会議は、1988 年に設立。現在の HATS 推進会議議長は、東京大学名誉教授 工学博士 齋藤 忠夫氏。

HATS の役割は、市場に出る前の通信機器の相互接続試験をメーカー間で行うこと。そうすることによって、システムやネットワークの構築を容易にするとともに、その通信機器のユーザーは、どのメーカーの製品を購入しても安心して利用できる。

HATS 推進会議の発足以来、各メーカーの 1200 機種種の検証を行ってきた。最近ではインターネットの普及から VoIP 機器の相互接続検証も行っている。相互接続試験の要望は今後ますます増加が見込めるため、HATS 推進会議の役割は重要になっていく。

当日は、HATS 普及促進部会長 鬼丸文夫氏の開会挨拶

と、そして HATS 実施推進部会長 高呂 賢治氏による司会のもと、基調講演と特別講演を始め都合6セッションの発表があった。

最初は、HATS 推進会議議長の 齋藤 忠夫氏が、ネットワークの動向と今後の HATS の役割と題して講演、次に、総務省情報通信政策局通信規格課長 田中謙治氏による、ITU における標準化と日本の取り組みと課題についての講演があった。

その後は、マルチメディア通信相互接続試験実施連絡会、マルチメディア通信委員会、PBX 相互接続試験実施連絡会、画像情報ファクシミリ委員会の各代表による、IP 電話の動向、MPEG-4、SIP による IP-PBX 相互接続試験、インターネットファクシミリの技術セッションが行われ、技術系の参加者からは活発な質問等が出ていた。(終わり)

HATSセミナー2005

http://www.ciaj.or.jp/content/plessrelease05/050928_2.html

HATS 推進会議 <http://www.ciaj.or.jp/hats/>

【連絡先】

HATS 推進会議事務局

情報通信ネットワーク産業協会

清水 / 小形 TEL:03-3231-3007 FAX:03-3231-3110

E-mail:shimizuh@ciaj.or.jp ogata@ciaj.or.jp

編集：CNA レポート・ジャパン編集長
橋本啓介